



# メタセコイヤだより

風早小学校 学校だより

令和8年 1月16日 No.9

文責 校長 平林 明美

## 新しい年を迎えて

新しい年、令和8年（2026年）を迎えました。本年も引き続き、よろしくお願ひいたします。

今年は午年です。午（馬）は活力・行動力・前進・情熱を象徴しており、新しい挑戦や飛躍に良いパワフルな年だと言われています。馬を操るためには「手綱」が欠かせませんが、私たちの人生において手綱の役割を果たしているものの1つが「言葉」です。1月7日の後期後半始まりの会では、その「言葉」の大切さについて話しました。



「自分ならできる」「次はこうしてみよう」という前向きなプラスの言葉を使っていると、心という馬は自然と正しい方向へ走り出します。逆に「どうせ無理だ」等の後ろ向きでマイナスの言葉を使えば、立ち止まってしまいます。子供達には、「苦手だな」⇒「できたらすごい」、「無理・できない」⇒「挑戦しがいがある」等、ポジティブな言葉に変えて使ってみようと呼びかけました。また、エジソンの「わたしは失敗したことではない。ただ、一万通りのうまくいかない方法を見つけただけだ」という言葉を紹介し、失敗は成功へのステップであり、挑戦し続けることが大切だと伝えました。

自分の未来をどこへ導くかは、自分が発する言葉次第です。この一年、自分を励まし、仲間を応援する「前向きな言葉の手綱」をしっかりと握って、力強く駆け抜けていきましょう。



## 不審者対応の避難訓練 &防犯教室(5・6年生)

12月15日（月）に学習中に不審者が侵入した場合を想定した避難訓練を行いました。子供達は指示や合図を落ち着いて聞き、安全を確保するための行動をとることができました。今回はスクールガードリーダーの方に来ていただき、訓練終了後に、危険から身を守る方法等について、お話をいただきました。

また、3校時には、5・6年生を対象に、スクールガードリーダーの方を講師に、防犯教室を実施しました。身の回りの様々な危険なことの中から、今回は、交通事故やSNS等の危険性を中心に、お話を聞いていただきました。元警察官ということで、これまで経験された多くの事例を挙げながら、具体的に話をしてくださいました。子供達は真剣に話を聞き、自分の身を守ることについて考えていました。



## 科学の芽講座(3・5・6年)



12月2日(火)「科学の芽養成講座～木と鉄でつくってみよう、日時計&方位じしゃく～」で、広島大学の鈴木准教授および学生2名にお越しいただき、3年生が日時計と方位磁石を作りました。用意された材料を丁寧に組み立てると、方位磁石と一体型の日時計が完成し、児童は、作成した日時計と時計を比べ、その正確さに驚いていました。



また、12月11日(木)の講座ではコベルコ建機株式会社の皆さんにお越しいただき、5・6年生が「てことてんびんの原理」について学習しました。支点からの距離や重さの違いによって、小さな力でも重い物を持ち上げができるという仕組みを、様々な模型を使って体感しました。



大学や企業等が有する専門的な知識や技術に触れ、子供達の科学に対する興味・関心を高めることができました。

5・6年生の様子

## フリースタイルプロジェクト(3~6年)



本校では、総合的な学習の時間の中で、「フリースタイルプロジェクト」を実施しています。「フリースタイルプロジェクト」とは、一人一人が自分自身で課題を設定し、学習方法や学習内容も自分で決定し、学びを進めていく学習です。子供達の主体性を大切にした学習を進めることで、自分らしく学ぶことができ、自分の良さを一層発揮することができます。今年度も12月末に3~6年生の児童が今年度の課題を決め、1月13日から各自の学びをスタートさせました。子供達は、2時間集中して取り組んでいました。自由進度学習で培ってきた自己調整力を発揮し、学ぶことの楽しさを味わい、探究する力を身に付けてほしいと思います。



## 風早プライド(1月)

後期後半始まりの会の後、1月の「風早プライド(生活目標)」について、2年生が発表してくれました。「そろえよう ぞうきん シューズ 気持ちよく」という目標に係り、ぞうきんやシューズを揃えるポイントを紹介する等して、上手に発表をしてくれました。使った物をきちんと揃え、丁寧に扱うことで、気持ちよく生活していきましょう。



## お知らせ・お願ひ

○1月18日(日)は資源リサイクルです。当日、お手伝いをしていただく役員の皆様、保護者の皆様、よろしくお願ひいたします。この収益金は、PTA活動や学校教育活動において子供達のために使わせていただきます。ご協力をお願ひします。

○1月23日(金)は道徳参観日・学級懇談会です。保護者の方にもご覧いただき、一緒に考えていただけたらと思っています。授業後の学級懇談会にも、ぜひご参加ください。

